

令和6年度

津南町学校給食センター

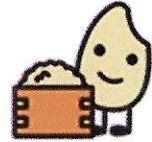
11月給食だより

今月の目標

地場産物のよさを知ろう！

木の葉や山が色付き、秋も深まってきました。朝夕の冷え込みも増しています。日中との寒暖差の違いに体調を崩す人も多くなります。衣服の調整や規則正しい生活で冬に備えましょう。

給食では「地産地消」を推進しています！

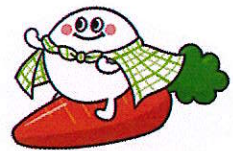


「地産地消」という言葉は、給食や食べることの世界ではとても身近な言葉となってきました。地域で生産された農林水産物（地場産物）を地域で消費する取り組みのことで、食料自給率の向上をはじめ、地域活性化や環境保護への貢献など、さまざまな効果が期待できます。給食センターでも積極的に津南町で収穫された米や野菜やいも類、みそなどを使用しています。



キラッと

新潟米☆地場もん献立



11月は新潟県の「教育月間」「米飯、地場産推進月」です。昨年に引き続き県内でお米や地域の地場産物を学校給食で提供する『キラッと新潟米☆地場もん献立』を実施します。

津南町は、町内で収穫された有機栽培米や秋野菜たっぷりのみそ汁などを「食育の日」である11月19日（火）に実施します。（後日、給食だより増刊号を配布します。）

農家でなくても、家族が食べる分の米や野菜を作っている家も多いと思います。ぜひ、収穫などおうちの方と一緒に体験してみたいかと思いますが、家で栽培していないという人は、スーパーなどで積極的に津南町や十日町市、そして新潟県の食材を見つけて選んでほしいと思います。